

博士学位論文提出者各位

博士学位論文の取扱いについて

慶應義塾大学社会学研究科

慶應義塾大学メディアセンター

慶應義塾大学大学院各研究科において審査され、学位を授与された博士論文は、貴重な研究情報資源として教育・研究活動の推進に役立てられています。博士学位申請のために提出された学位請求論文は、学位が授与されたのち、以下のように取り扱われます。

1. 論文全文を公表する場合

① 博士学位論文（主論文）データ（PDF ファイル）

- 提出された PDF ファイル（主論文データ）は、「慶應義塾大学学術情報リポジトリ（KOARA）」（※）によってインターネット上に公開されます。

② 博士学位論文（主論文）（製本版）

- 製本版は、各研究科が設置されているキャンパスのメディアセンターに所蔵され、閲覧に供されるほか、利用者に一定期間を定めて貸し出されます。
- メディアセンターの利用者、あるいは他大学図書館・機関等からの学術研究上の求めに応じて、複写物が提供されます（複写できる範囲は、著作権法で定められた範囲までとなります）。

2. （やむを得ない事由により）論文要約を公表する場合

① 博士学位論文要約データ（PDF ファイル）

- 提出された PDF ファイル（要約データ）は、「慶應義塾大学学術情報リポジトリ（KOARA）」（※）によってインターネット上に公開されます。

② 博士学位論文（主論文）（製本版）

- 製本版は、各研究科が設置されているキャンパスのメディアセンターに所蔵され、閲覧に供されるほか、利用者に一定期間を定めて貸し出されます。
- メディアセンターの利用者、あるいは他大学図書館・機関等からの学術研究上の求めに応じて、複写物が提供されます（複写できる範囲は、著作権法で定められた範囲までとなります）。
- 上記のほか、国立国会図書館にも収蔵されます。

※「慶應義塾大学学術情報リポジトリ（KOARA）」は以下の URL からアクセス可能です。

<http://koara.lib.keio.ac.jp/>

以上

(20141112)